

取組概要

佐伯城南中学校では、「夢の実現に向けて、仲間とともにによりよく生きる生徒の育成」を目指し、学校研究「論理的に分かりやすく説明する力の育成」に組織的に取り組むとともに、生徒による学習目標の設定や授業評価を授業改善に活かしている。

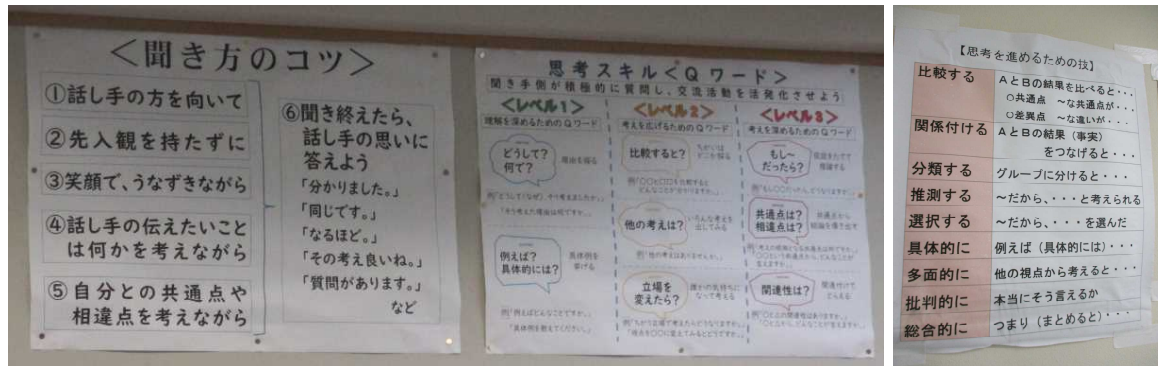
工夫・ポイント

【学校マネジメントの工夫】

- ◆重点目標及び重点的取組の中核となる主任を明確にして取組指標に位置付け、目標管理と関連付けるとともに、短期PDCAサイクルに基づく検証・改善とCS会議（チーム会議含む）における協議テーマとも連動させている。
- ◆運営委員会に養護教諭・事務職員も参加し、学校経営に専門的な意見を反映させるとともに、学校マネジメント4つの観点や授業改善等に係る教職員の月1回「学校マネジメント自己評価表」による自己評価を行い、取組の徹底や改善方策の立案につなげている。

授業づくりの工夫

学校研究「論理的に分かりやすく説明する力」の実現に向けた取組



1年生	各教科	1学期の「授業改善テーマ」とテーマを達成するための「手立て」
国語	国語	わかりやすく説明する力の導入指導 話し合いや説明の仕方のマニュアルを使って、説明する場面を多く設定する。
社会	社会	資料から読み取ったことを説明する力の育成 個人で資料を読み取らせ、図やペアで発表する場面を設定する。
数学	数学	数学的用語を用いて、根拠を示しながら説明し、他の人と比較するような場面の設定 授業で、ペア活動・前学習・考え合い活動の機会を多く取り入れ、自分の考えを説明したり、他の人の考えと比較したりして、自分の考えを深めたりする場面の設定を工夫する。
理科	理科	グループ・ペアでの話し合い活動や学級全体の交流による説明する力の育成 実験方法を考える場面、結果を予想する場面、結果をもとに分ける場面において、言葉や図、グラフなどを用いてペアやグループで説明したり、実験結果の発表や発表を促している。
英語	英語	英語を使って、自分の考えを伝える（紹介や説明）活動の設定 授業のゴールを生徒に伝え、自分の考えを英語で伝える活動（プレゼンテーション）の場を多く設定する。
音楽	音楽	話し合いや交流において自分の考えを伝える活動の充実 学習したことをもとに音楽の特色や自分なりの思いをもって紹介文を作成し、グループ、全体で発表させる。
美術	美術	自分の考え（作品）について分かりやすく説明する力の育成 制作途中で相互確認する機会を増やし、互いに説明できる場面を設定する。また、制作途中で自分の作品について考えを整理したり語りあったりする機会を多く設ける。
体育	体育	グループ活動やペア活動の場において仲間と意見交流し、理解を深める場の設定 活動について教えあったり、自分の考えをグループで説明する機会を充実する。
技術	技術	技術に関する見方・考え方を伝え、説明する力をつける工夫 制作活動中に行っていた交流の場面において、制作過程の手順を教えあったり、自分の考えをグループで説明する機会を充実する。
家庭科	家庭科	話し合い活動の場を設定し、自分の考えを相手に伝えられる指導の充実 ペア活動や班活動などの話し合い活動を取り入れ、自分の考えを語り、生活に活かしているよう、学級の中で交流する機会を多く設定する。

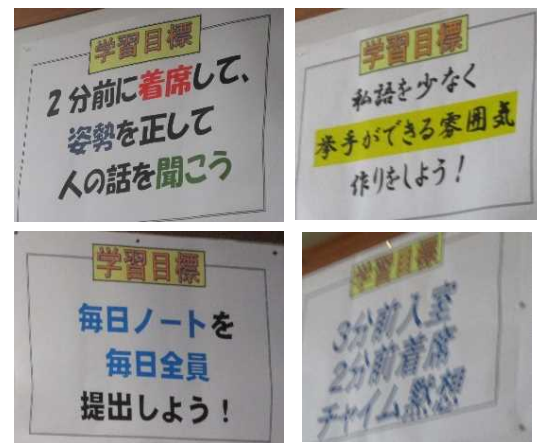
各学年・各教科の授業改善テーマに、「説明する力」の育成に向けた取組と手立てを明記し、各教室に掲示している

働き方改革の工夫

- ◆校務支援ソフトを活用して、出欠管理・諸帳簿作成や、転入生のデータ引継ぎに係る時間の削減につなげている。

説明し合う・聞き合う場の設定、端末活用

生徒による学習目標の設定



定期的に振り返って学習に臨む姿勢等の見直しにつなげている

